

梅雨前線に伴う平成24年7月14日出水について（速報）
（遠賀川水系）



平常時：事務所（本川19k8付近）より下流を望む



出水ピーク時：事務所（本川19k8付近）より下流を望む

遠賀川河川事務所
平成24年7月25日

目 次

1. 降雨の概要	1
2. 水位の概要	4
3. 浸水被害状況	9
4. 被災箇所	10
5. 遠賀川河口堰の状況	12



平成24年7月14日 7:15分頃 CCTVより



平成24年7月14日 6:40分頃 CCTVより

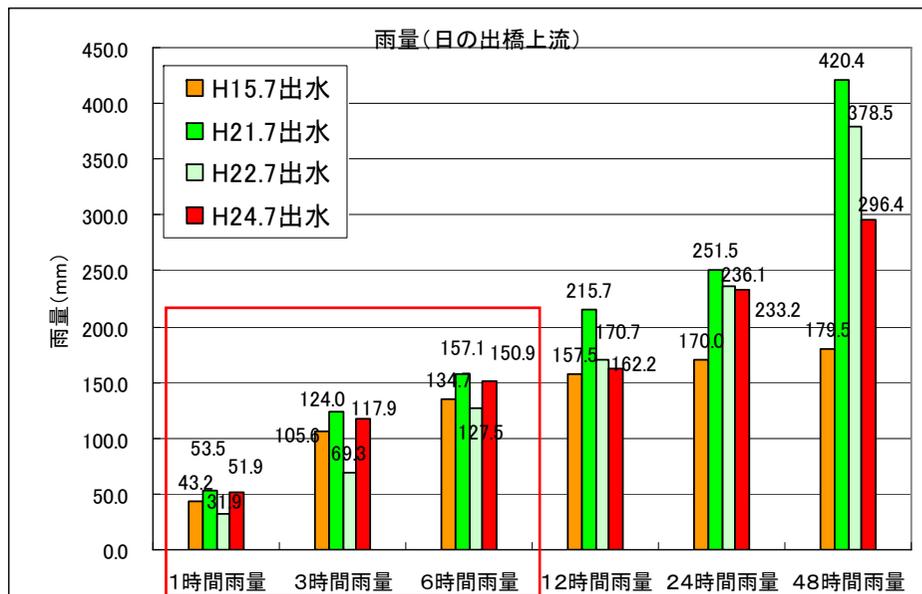
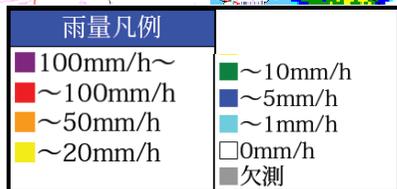
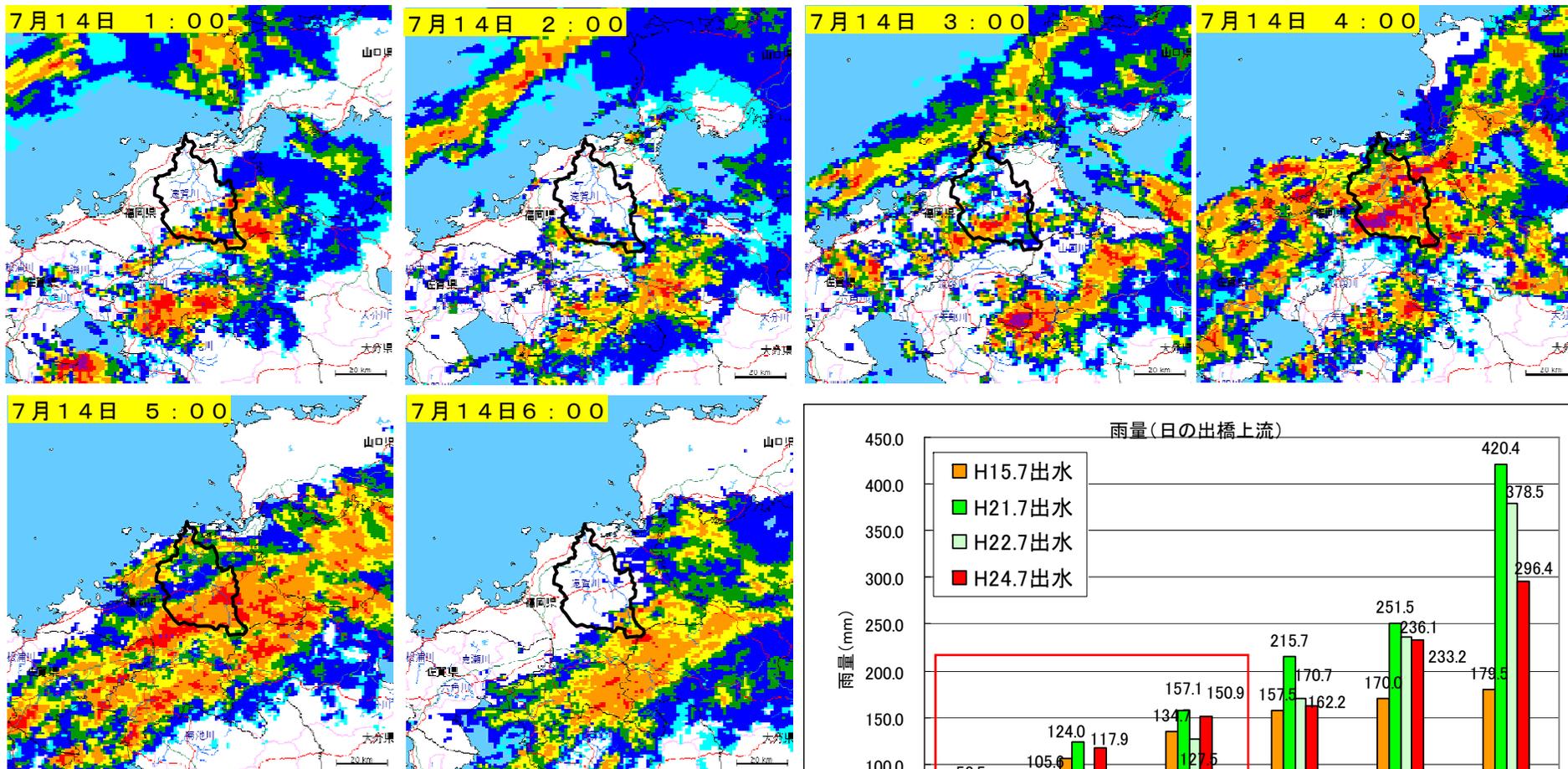


平成24年7月14日 6:40分頃 CCTVより

1. 降雨の概要①（雨量レーダー）

7月13日の深夜から14日の朝にかけて、遠賀川上流域を中心に強い雨域がかかり、短時間に強い雨が降りました。特に、14日の4時から5時の間にかけては、遠賀川流域全域に強い雨域がかかりました。

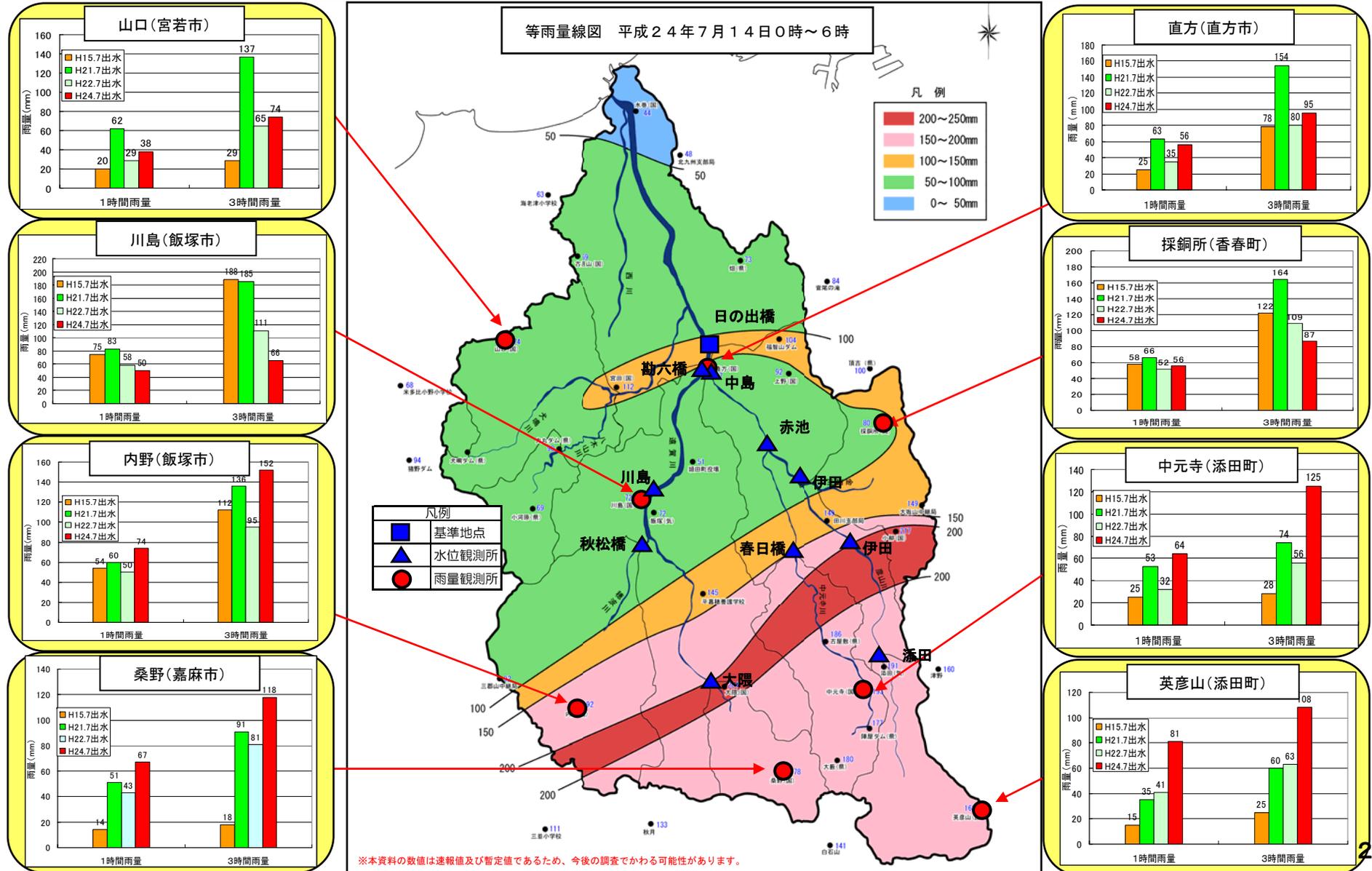
・雨量レーダー



※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、今後の調査でかわる可能性があります。

1. 降雨の概要②（観測所別の雨量）

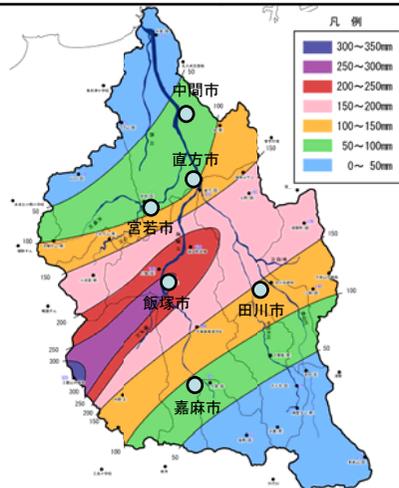
遠賀川流域では、上流部を中心に強い雨が降り、英彦山雨量観測所（福岡県田川郡添田町）において、1時間雨量81ミリ、3時間雨量108ミリを記録しました。



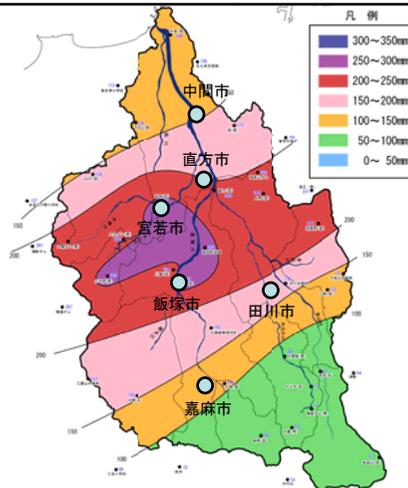
1. 降雨の概要③（過去の降雨との比較）

平成15年出水、平成21年出水では飯塚市などの遠賀川中流部で記録的な降雨が観測された一方で、今回の出水では、遠賀川や彦山川の上流部を中心に多量の降雨が観測されました。

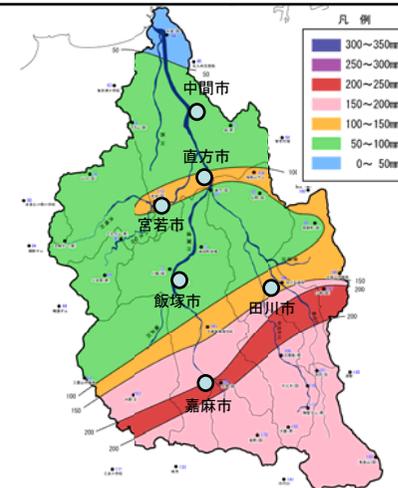
等雨量線図（6時間）
平成15年7月19日0時～6時



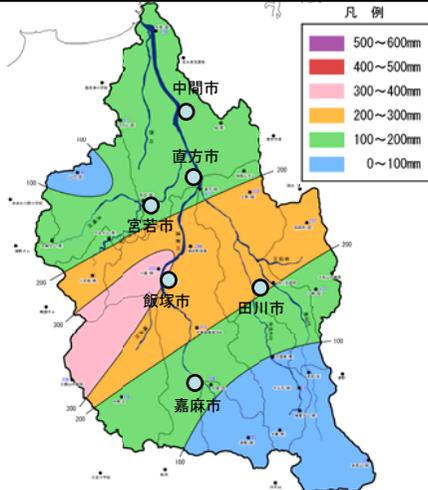
等雨量線図（6時間）
平成21年7月24日17時～23時



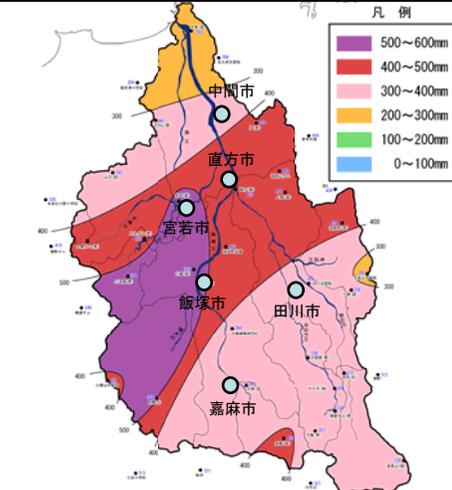
等雨量線図（6時間）
平成24年7月14日0時～6時



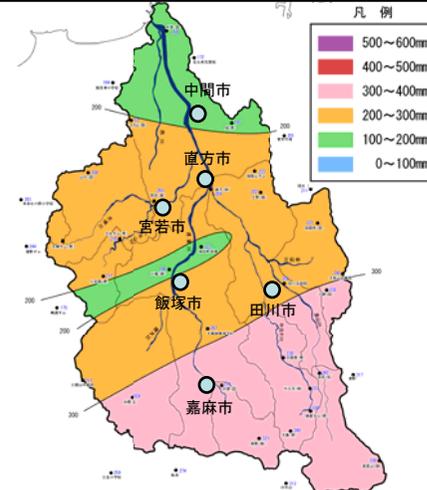
等雨量線図（48時間）
平成15年7月18日0時～20日0時



等雨量線図（48時間）
平成21年7月24日15時～26日15時



等雨量線図（48時間）
平成24年7月13日0時～15日0時



2. 水位の概要①

今回の出水では、梅雨前線の活発な活動により、遠賀川水系の5観測所においてははん濫危険水位を超えました。また、7観測所において観測史上第1位の水位を記録しました。なお、飯塚・穂波地区床上浸水対策特別緊急事業により、川島地点で約20cm、秋松橋地点で約1.1mの水位低下が図られています。

河川名	観測所名	計画高水位(m)	はん濫危険水位(m)	H15.7出水最高水位(m)	H21.7出水最高水位(m)	H22.7出水最高水位(m)	H24.7出水最高水位(m)
遠賀川	大隈	3.742	—	1.33	2.52	2.83	3.23
	川島	6.086	5.40	5.92	5.46	5.21	5.41 (5.65) 注
	勘六橋	7.776	—	7.14	7.14	7.19	7.30
	日の出橋	8.462	7.70	8.07	8.05	8.08	8.17
	唐熊	7.715	—	7.43	7.58	7.44	7.16
	中間	6.208	5.40	4.64	4.89	5.00	4.75
彦山川	添田	4.360	—	1.51	3.28	3.23	4.27
	伊田	5.426	4.00	1.93	2.34	2.83	4.14
	赤池	6.180	—	5.52	5.49	5.26	6.02
	中島	7.797	—	7.16	7.13	7.11	7.42
西川	木月	—	3.44	1.83	2.43	2.19	1.77
黒川	石園	3.815	3.815	2.40	2.51	3.07	1.59
笹尾川	野面	2.942	2.942	2.12	3.00	2.81	2.42
犬鳴川	宮田橋	7.173	5.90	3.62	6.84	5.65	4.61
八木山川	生見	4.195	2.95	2.07	4.11	2.56	2.32
中元寺川	春日橋	5.184	4.19	2.52	3.34	3.22	4.97
金辺川	夏吉	4.989	4.57	4.82	4.67	3.93	4.40
穂波川	秋松橋	6.471	4.90	6.84	5.09	5.00	5.00 (6.10) 注

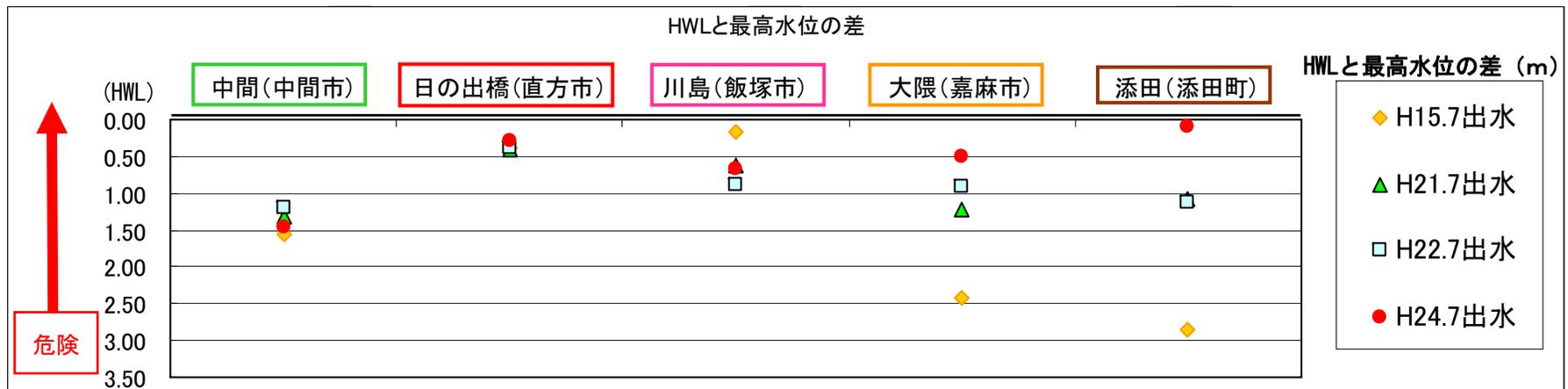
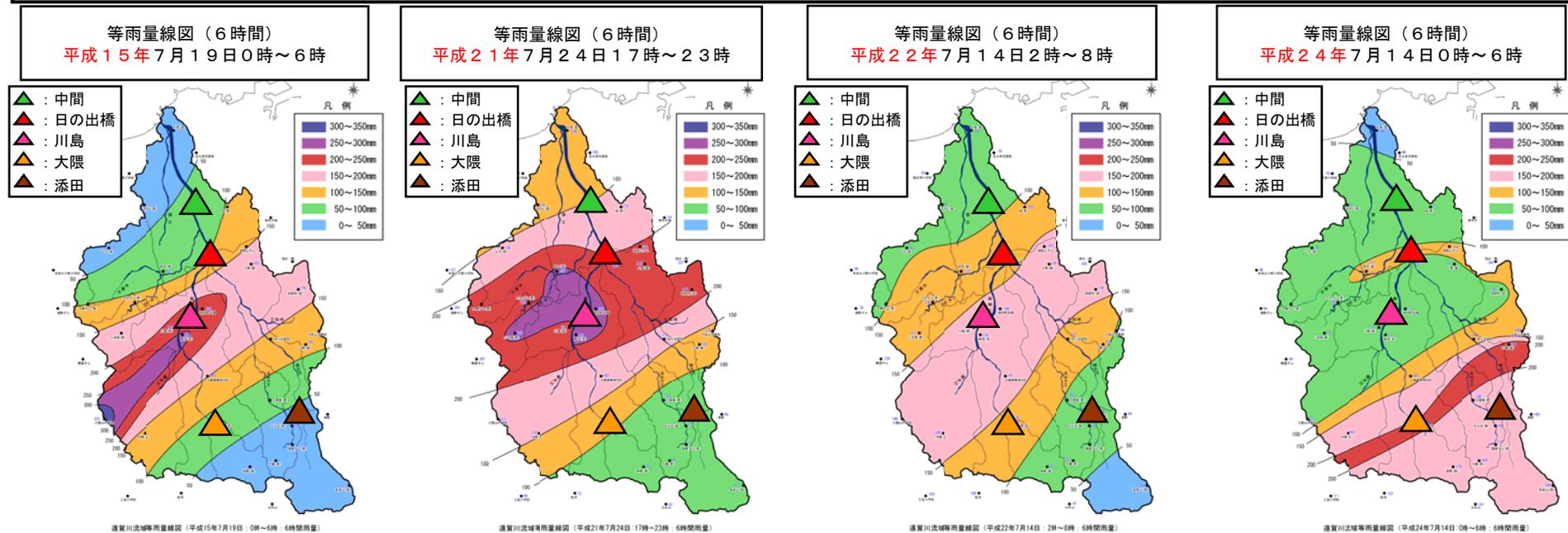
《注》床上浸水対策特別緊急事業を実施しなかった場合のピーク水位（計算値）

《赤字》既往最高水位

※本資料の数値は速報値及び参考値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。4

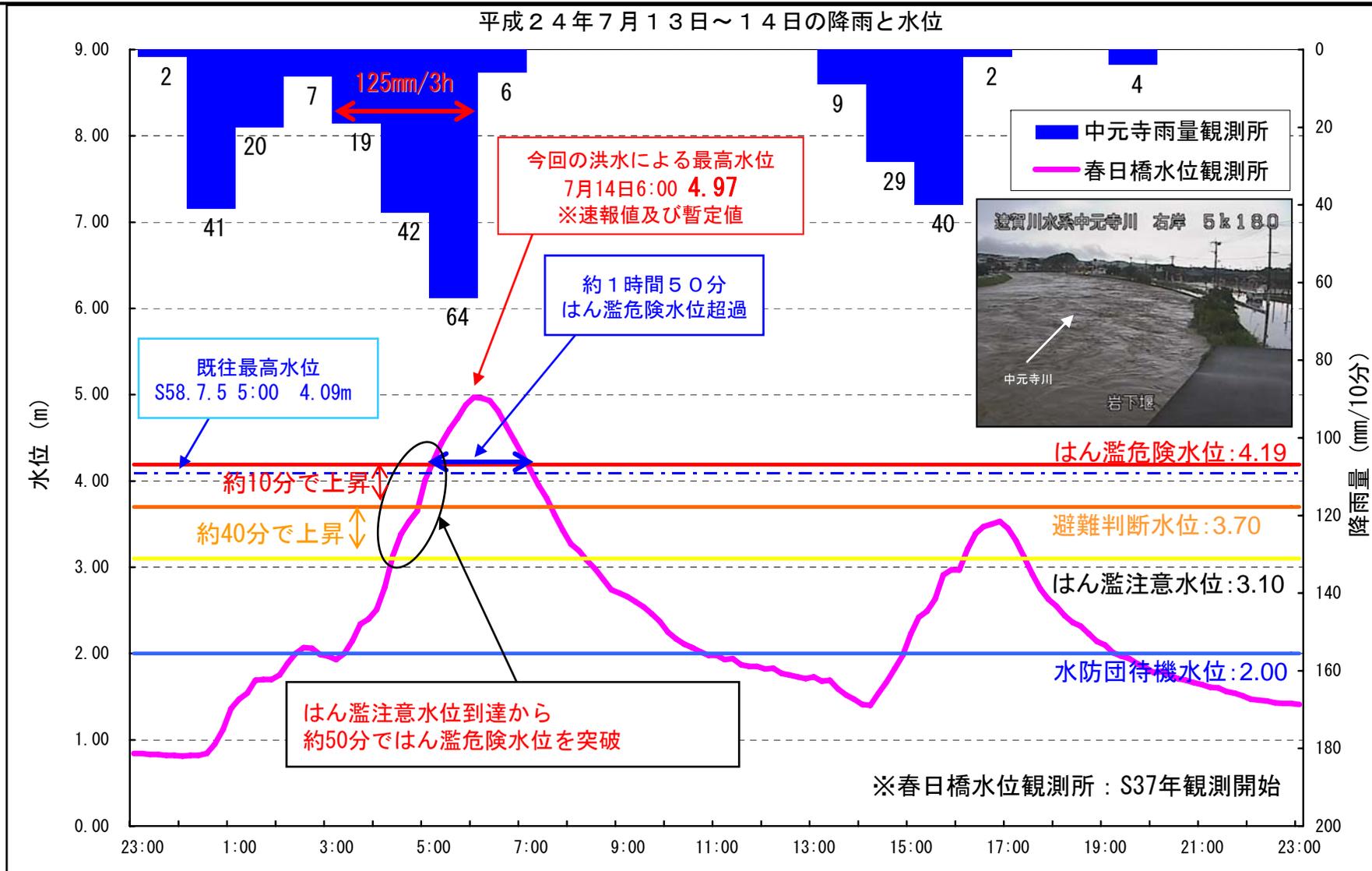
2. 水位の概要② (HWLと最高水位の差)

今回の出水は、平成15年7月出水と比較して彦山川筋でHWL近くまで水位が上昇しています。空間的な雨の降り方の違いによって、本川筋の水位が高くなったり、彦山川筋で水位が高くなったりしていますが、日の出橋地点(直方市)では過去の大きな出水において常に危険な水位まで上昇しています。



2. 水位の概要③（遠賀川水系中元寺川）

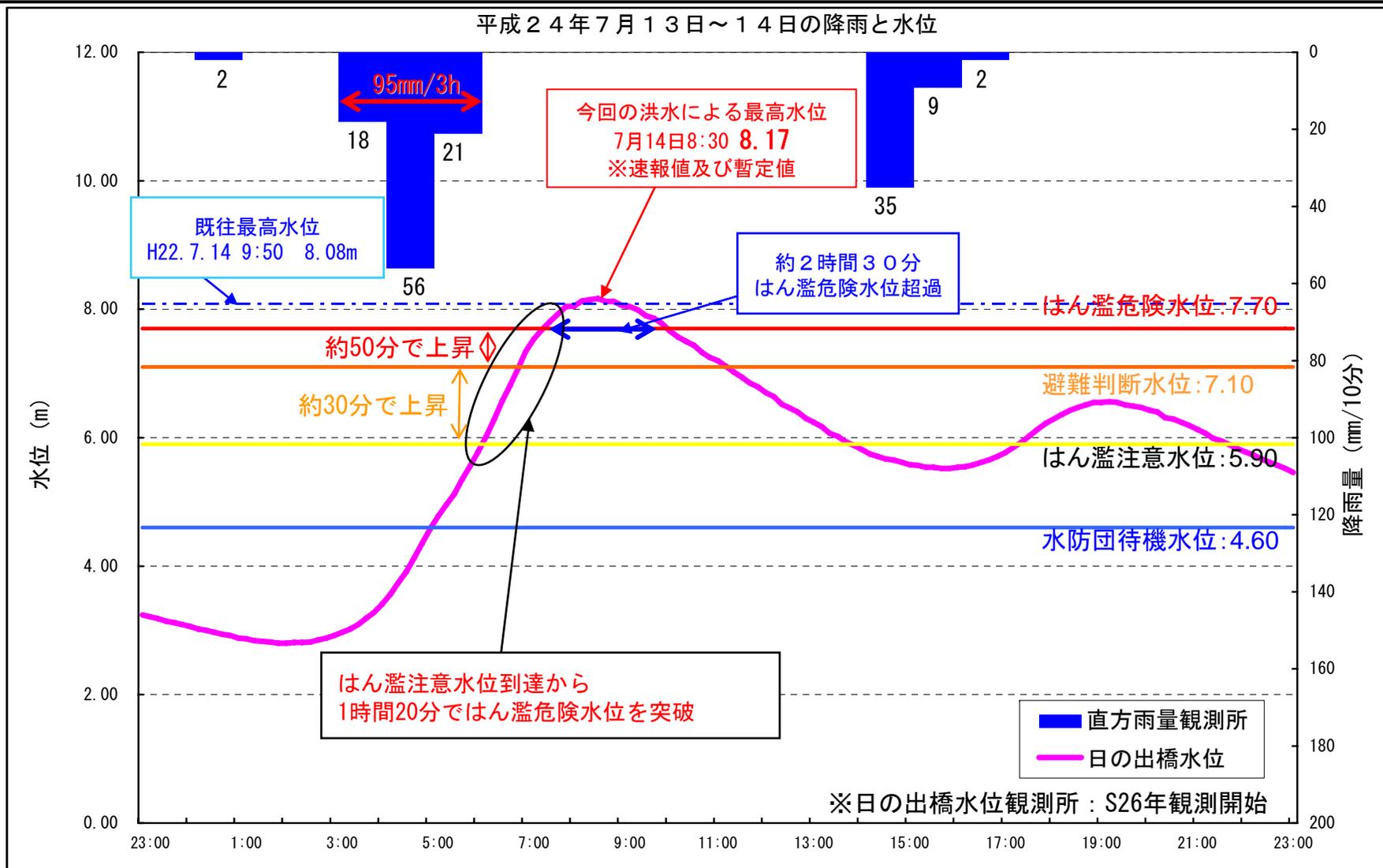
中元寺雨量観測所（添田町）において、7月14日の5時から6時までの1時間に64ミリ、3時から6時までの3時間に125ミリを記録し、春日橋水位観測所（田川市）では、観測史上第1位の水位を記録し、約1時間50分の間、はん濫危険水位以上の水位が続きました。



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

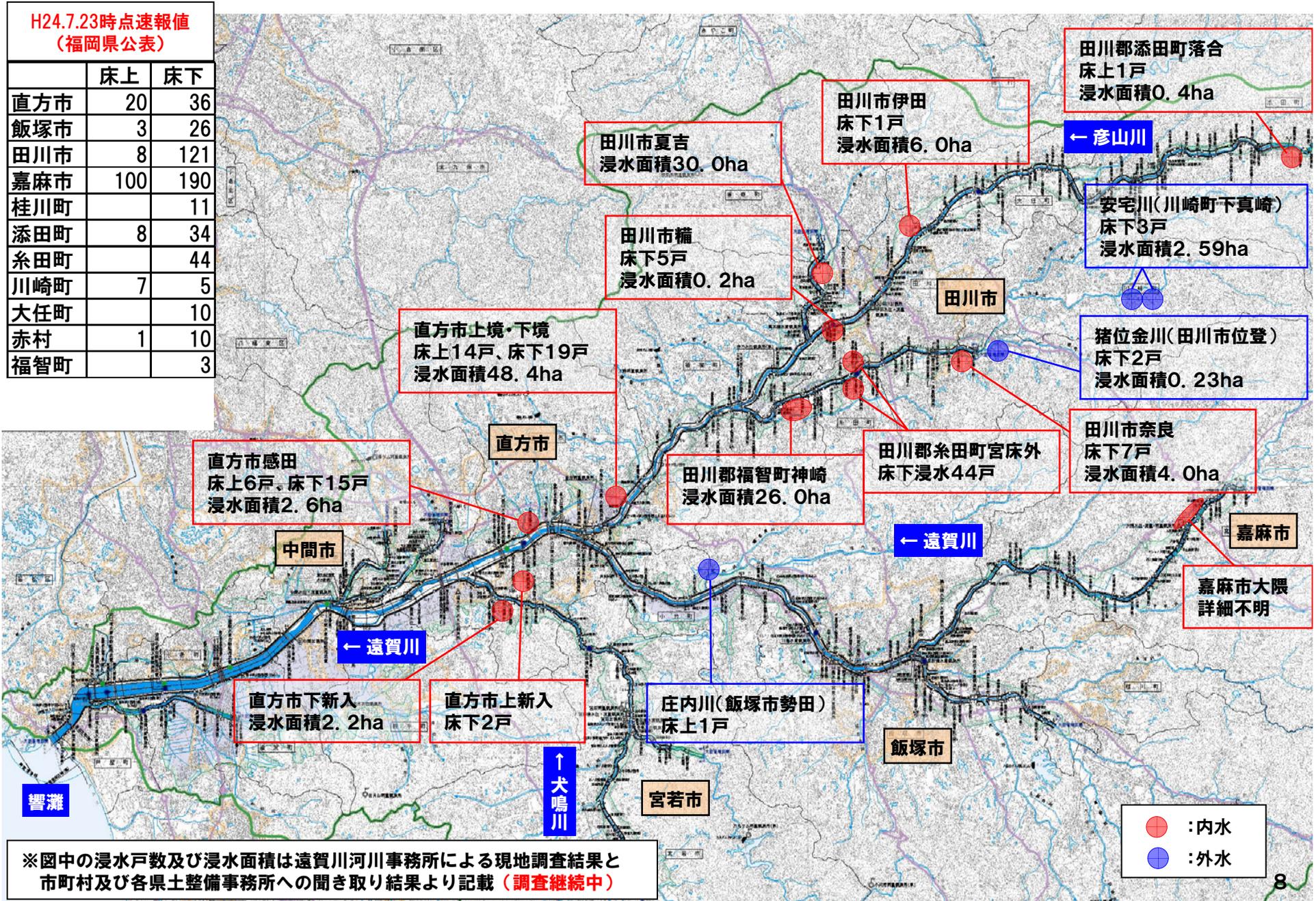
2. 水位の概要④（遠賀川水系遠賀川）

直方雨量観測所（直方市）において、7月14日の4時から5時までの1時間に56ミリ、3時から6時までの3時間に95ミリを記録し、日の出橋水位観測所（直方市）では、観測史上第1位の水位を記録し、約2時間30分の間、はん濫危険水位以上の水位が続きました。



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。7

3. 浸水被害状況①（全体位置図）



※図中の浸水戸数及び浸水面積は遠賀川河川事務所による現地調査結果と市町村及び各県土整備事務所への聞き取り結果より記載（調査継続中）

3. 浸水被害状況②（状況写真）



7/14 10:25 直方市感田



7/14 10:24 直方市感田

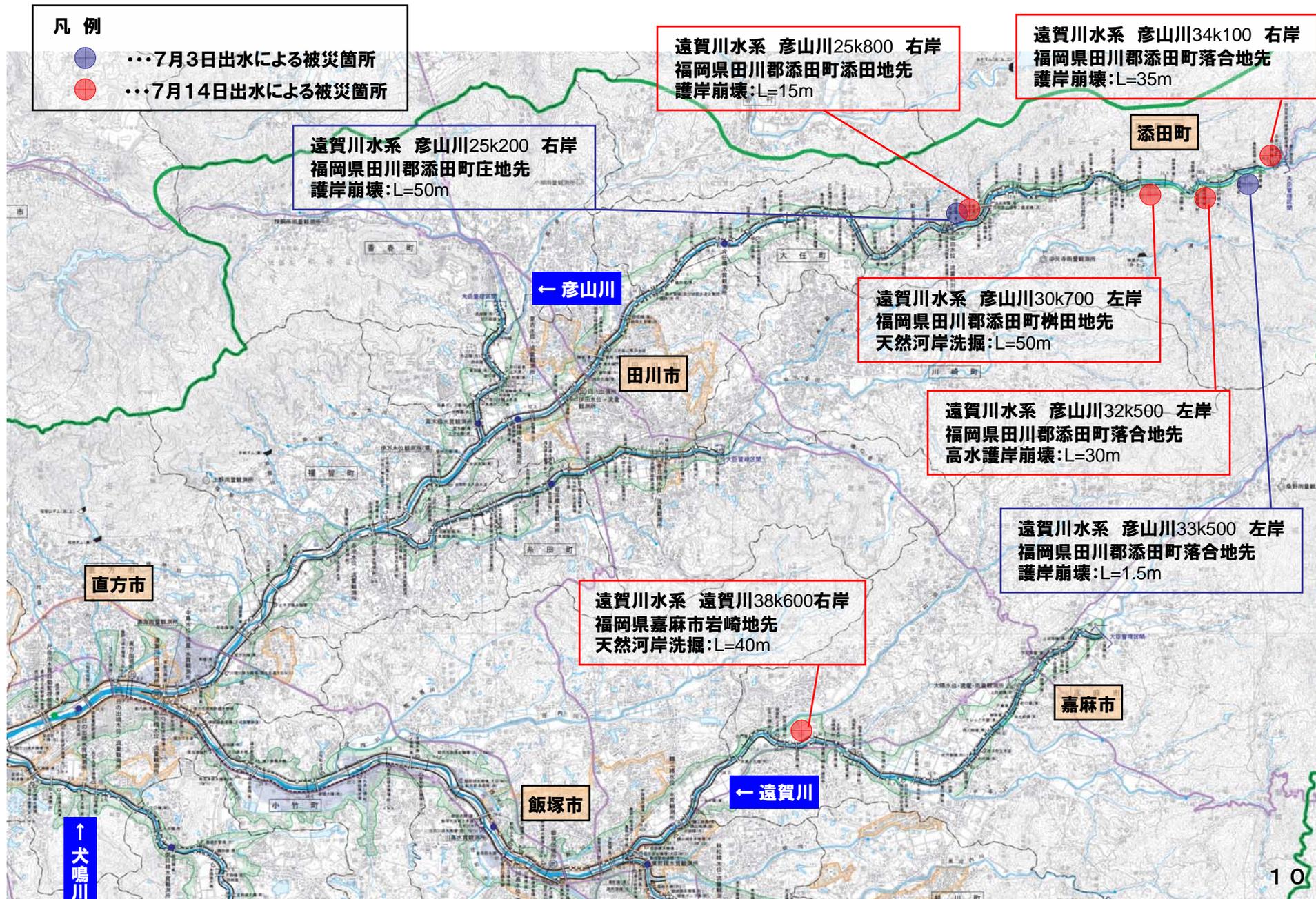


7/14 7:15 直方市下境



7/14 7:15 直方市下境

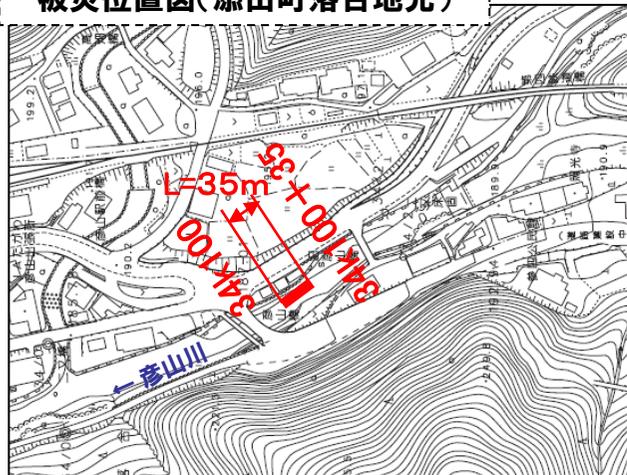
4. 被災箇所①（位置図）



4. 被災箇所②応急対策工事の状況（遠賀川水系彦山川）

ふくおかけん たがわぐん そえだまち おちあい ちさき
遠賀川水系彦山川における福岡県田川郡添田町落合地先では、35mにわたり護岸崩壊が発生しましたが、応急対策工事を実施し、7月19日12時に完了しました。

被災位置図(添田町落合地先)



7月14日7時00分被災



応急対策工事の経過状況

7月18日17時00分(55%完了)



夜間作業状況



7月19日12時00分(100%完了)



5. 遠賀川河口堰の状況

7月14日の出水において、遠賀川河口堰は、8時20分から13時10分の約5時間にわたり全開操作を実施しました。全開操作に伴いゴミの流出がありました。河口堰には年間回収量の1.3倍にあたる約2,500m³の塵芥が漂着しました。また、平成24年度分（7月17日までの約3ヶ月）の塵芥回収量は、平成11年度以降の最大量となっています。なお、ゴミの流出抑制のため来年度の出水期までに、塵芥捕捉施設が完成予定です。

